【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】令和4年3月31日(2022.3.31)

【公開番号】特開2019-169231(P2019-169231A)
【公開日】令和1年10月3日(2019.10.3)
【年通号数】公開・登録公報2019-040
【出願番号】特願2019-52651(P2019-52651)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ 21/21(2006.01)
Ｇ１１Ｂ 5/60(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ 21/21 C
Ｇ１１Ｂ 5/60 P

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月18日(2022.3.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
３段作動式ディスクドライブサスペンションであって、
ビームと、
第１方向に延びる前記ビームにはジンバルが取り付けられ、該ジンバルは、前記サスペンションの第１側面側に近い第１位置が前記サスペンションの第１面に取り付けられる第１アクチュエータを受けるよう構成されるとともに、前記サスペンションの第２側面側に近い第２位置が前記第１面に取り付けられる第２アクチュエータを受けるよう構成され、且つ、前記ジンバルは、前記サスペンションの前記第１面に取り付けられるヘッドスライダを受けるよう構成され、
前記第１方向とは反対の第２方向に延びる前記ビームにはベースプレートが取り付けられ、該ベースプレートは、前記第１面に向かう方向に第３アクチュエータを受けるよう構成され、前記サスペンションの前記第１側面側の近くにある第１の一対の棚を含むことを特徴とする３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項２】
前記ベースプレートが疑似構造を含む、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項３】
湾曲形成部を含む導電層をさらに備える、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項４】
前記湾曲形成部は、前記サスペンションの前記第１面とは反対側で前記第３アクチュエータの電極に電気的に結合するように構成されている、請求項３に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項５】
前記湾曲形成部は１つ以上の屈曲部を含む、請求項４に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項６】

前記湾曲形成部は、前記第３アクチュエータの電極に取り付けるように構成されたパッドを含む、請求項３に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項７】
前記湾曲形成部は１つ以上の屈曲部を含み、前記第３アクチュエータと前記ベースプレートとの間にあるように構成される、請求項５に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項８】
前記第１の一対の棚が前記ベースプレートと一体的に形成されている、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項９】
前記第１の一対の棚の各棚の第２面は、前記サスペンションの第２面と面一である、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項１０】
導電性接着剤コネクタを用いて前記第３アクチュエータに電気的に結合された導電層をさらに備える、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項１１】
前記導電性接着剤コネクタは、前記サスペンションの前記第１面において第３電極に電気的に結合されている、請求項１０に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項１２】
前記導電性接着剤コネクタが高粘度導電性接着剤である、請求項１０に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項１３】
前記ベースプレートは、前記第１面に向かう方向に第４アクチュエータを受けるように構成された第２の一対の棚を含む、請求項１に記載の３段作動式ディスクドライブサスペンション。
【請求項１４】
サスペンションであって、
ビームを備え、
前記ビームにはジンバルが取り付けられ、該ジンバルは、前記サスペンションの第１面に取り付けられた第１アクチュエータ及び前記第１面に取り付けられた第２アクチュエータを含み、且つ、前記ジンバルは、前記第１面に取り付けられたヘッドスライダを含み、
前記ビームにはベースプレートが取り付けられ、該ベースプレートは、前記サスペンションの前記第１面に向かう方向において第１の一対の棚に取り付けられた第３アクチュエータを含むことを特徴とするサスペンション。
【請求項１５】
前記ベースプレートが疑似構造を含む、請求項１４に記載のサスペンション。
【請求項１６】
湾曲形成部を含む導電層をさらに含む、請求項１４に記載のサスペンション。
【請求項１７】
前記湾曲形成部は、前記サスペンションの前記第１面とは反対側において前記第３アクチュエータの電極に電気的に結合するように構成されている、請求項１６に記載のサスペンション。
【請求項１８】
前記湾曲形成部が１つ以上の屈曲部を含む、請求項１７に記載のサスペンション。
【請求項１９】
前記湾曲形成部は、前記第３アクチュエータの電極に取り付けるように構成されたパッドを含む、請求項１６に記載のサスペンション。
【請求項２０】
前記一対の棚が前記ベースプレートと一体的に形成されている、請求項１４に記載のサスペンション。

【請求項２１】
前記一対の棚の各棚の第２面は、前記サスペンションの第２面と面一である、請求項１４に記載のサスペンション。
【請求項２２】
導電性接着剤コネクタを用いて前記第３アクチュエータに電気的に結合された導電層をさらに備える、請求項１４に記載のサスペンション。